

2024年度前期

東京大学大学院人文社会系研究科

臨床死生学・倫理学研究会

Zoomによるオンライン開催

4月17日(水)

ACPの光と影——なぜ実行されにくいのか？

冲永 隆子

帝京大学 共通教育センター 教授

5月8日(水)

エンドオブライフを支える京のまちづくり

荒金 英樹

愛生会山科病院 消化器外科部長、外科医

5月29日(水)

医療的ケア児を地域で支える

紅谷 浩之

医療法人社団オレンジ 理事長

6月19日(水)

“トリアージ”をめぐる共有すべき視点

櫻井 淳

日本大学医学部 救急医学系救急集中治療医学分野 診療教授

7月3日(水)

不確実さとともに、進行するがんと生きる

——若年乳がん患者との関わりから

渡邊 知映

昭和大学 保健医療学部看護学科 成人看護学 教授

どなたでもご自由にご参加ください。
(事前登録制)

- 参加方法： Zoomによるリアルタイムのオンライン開催です(事前登録制)。
詳しいご参加の方法はメールマガジンでご案内いたします。
(メルマガ登録：<https://www.l.u-tokyo.ac.jp/dls/ja/melmaga.html>)
- 開催時間： 午後6時50分～午後8時30分
- 主催： 東京大学大学院人文社会系研究科
死生学・応用倫理センター 上廣死生学・応用倫理講座
- お問合せ： eventdls@l.u-tokyo.ac.jp



▲メールマガジンのご登録はこちら